

おぐろ



2011

9

● 広報

NO.683



～ 水鉄砲で夏の暑さに「えーい！」～

子どもたちが手にしているのは、老人クラブのおじいさんたちと一緒に作った竹製の水鉄砲。「せ～ので一緒に飛ばすよ！」夏空の下、楽しそうな声がこだましていました。



昭和42年8月28日 羽越水害により避難する町民

シリーズ 防災・減災を考える⑤

—自分や家族の命を守るために—

今でできる 防災対策を 考えよう

9月1日は、防災の日です。地震や風水害に対する人々の防災意識を高めるために、昭和35年に制定されました。9月1日という期日は、大正12年9月1日に発生した関東大震災にちなんでいます。

いつ、どこで発生するか分からないのが災害。万が一、災害が発生した場合に、いかに被害を最小限で食い止めるか「減災」の心構えが、一人ひとりに求められます。

火災が発生したら・・・地震が起きたら・・・町内の保育施設や学校、老人福祉施設などどのような対策を講じているのか。各家庭では、具体的に何をすればいいのか、日ごろからの備えや防災対策について考えます。

取り組み事例①

白百合保育園

町内の保育施設では、子どもたちの安全を確保するため、日ごろから避難訓練を積み重ね、緊急時に備えています。白百合保育園の取り組みについて、園長の舟山まささんにお話を伺いました。

避難訓練は毎月
冬の避難も考慮

「入園児の安全を確保していくため、火災や地震を想定した避難訓練を毎月行っています。地震があったら机の下に隠れる、先生のお話を聞いて避難場所（東原公園）まで移動するなど、基本的なことをしっかり確認しながら子ども達を誘導



白百合保育園
園長 舟山まささん



白百合保育園の避難訓練の様子

しています。また、小国の場合は、冬にはたくさん積雪がありますから、夏は通れても冬は通れない場所があります。このため、季節に応じた避難経路についても確認しています。地域の特性を踏まえて、対応することが重要です。広域で大規模な災害が発生した場合は、行政がすぐに支援に来られないことが考えられます。このため、自分たちで子どもたちの安全を確保する必要があります。今後、しっかりと訓練を積み重ね、いざというときに子ども達を守っていききたいと考えています。」

取り組み事例②

沖庭小学校

東日本大震災発生以後、町内の各学校においては、校内の危険個所の確認や、緊急時の対応方法などについて検討を加え、児童生徒の安全確保に努めています。そのなかで、沖庭小学校では、新たに緊急時対応基盤マニュアルを作成し、保護者や地域と一体となった取り組みを進めています。沖庭小学校の小杉慶子校長先生にお話を伺いました。

新しいマニュアルを作成
メール連絡網も

「大震災を契機に、今年7月、新たに緊急時対応基盤マニュアルを作成しました。3・11の大地震直後は、



沖庭小学校
校長 小杉慶子さん

保護者に携帯電話が通じない状況でしたが、携帯電話の電子メールは受信することができていました。加えて、6月23日の集中豪雨などを経験し、電話連絡ができない緊急時に、希望する保護者に一斉メールを送信するための連絡網を作成し、活用することとしました。また、校舎の安全が脅かされる場合に備えて、地域の公民館などの2次3次の避難場所を選定しました。マニュアルを地域や行政とも共有し、毎年見直しを図り、状況に応じた最善の対応ができるよう努めていきたいと考えています。」



電子メールで保護者に連絡

取り組み事例③

さいわい荘

老人福祉施設は、日常生活などに支援を要するお年寄りのかたがたが生活している場です。このため、災害時に入所者の安全を確保し、速やかに避難するためには迅速な対応が求められます。老人福祉施設さいわい荘の川崎博道荘長に、日ごろの防災対策についてお話を伺いました。

訓練を積み重ねて一人ひとりの実践力を高める

「避難を要するような大きな災害が発生した場合、入所者の皆さんは自力で避難することが困難ですので、



さいわい荘 荘長 川崎博道さん



さいわい荘の消火訓練

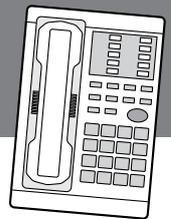
職員が協力して迅速に対応しなければなりません。このため、火災や地震などを想定した訓練を毎月実施し、職員一人ひとりの防災対応力を高めるよう取り組んできています。訓練をすると、必ず課題が見つかりますし、訓練を重ねることでの気付きもあると思いますから、繰り返し行っていくことが重要だと思えます。」

また、さいわい荘で防災を担当している塚原孝さんは、訓練の大切さを次のように話してくれました。

「施設の防災設備が機能するか、そして職員がしっかりそれを使うことができ

災害用伝言ダイヤルの使い方

171



災害用伝言ダイヤルは、災害の発生により被災地に電話がつながりにくい状況になったときに提供が開始される声の伝言板です。

伝言を登録する（安否を伝えたい）

- ①「171」をダイヤルし、「1」を押す
- ②ガイダンスに従って、自宅の固定電話の電話番号を市外局番から登録
- ③30秒間で音声を吹き込む

伝言を聞く（安否を確認したい）

- ①「171」をダイヤルし、「2」を押す
- ②ガイダンスに従って、相手の登録番号を入力
- ③相手の吹き込んだ録音内容が再生される

家庭でもできることを実践してみよう

保育園や学校など施設の取り組みをご紹介しましたが、家庭では具体的に何をすればよいのでしょうか。

白百合保育園やさいわい荘では、毎月訓練を行い、冬季の火災発生時などに的確に避難できるように取り組んでいます。本町の冬は豪雪に見舞われるという気候の特性がありますから、積雪時においても、どのような経路で避難するか、その際に軒下の雪は安全か、などについて対策を考えておくことが必要です。その際には、あわせて防寒着やカイロなどの防寒対策等も必要です。加えて、避難する人が、健常者であるか、日常生活に支援を要するお

家族で防災に向けて話し合ってみましょう

家族で防災について話し合い、災害が発生した場合、家族それぞれがどう行動するかを話し合って何度も確認しておきましょう。

家族の避難場所や落ち合う場所

地震などが発生した場合の避難場所を確認しておき、実際に避難場所まで歩いて避難経路を覚えておきましょう。

家族が離れているときやバラバラになったときには、どこで落ち合うのか決めておきましょう。

安否確認の方法

家族の連絡方法を決めておきましょう。避難するときは自宅に避難先などの張り紙をし、安否を確認するルールを決めておきましょう。

災害用伝言ダイヤルの活用のほか、他県の親類や友人などを電話連絡先として決めておき、そこを経由して安否確認をするという方法もあります。

避難出口の確保

家の中で火災が発生してしまった場合、避難経路が一方向だけでは炎や煙で避難できなくなってしまう恐れがあります。家の中で二方向の避難出口を確保しておきましょう。

非常持出品の確認

非常持出品をリュックなどに準備し、定期的なチェックを行いましょう。

避難時に持ち出す「非常時持出品」と、避難後の生活を支える「備蓄品」に分けて、災害に備えましょう。

また、初期消火用の消火器やバケツ、飛び散ったガラスに備えて運動靴や厚手のスリッパなども忘れずに用意しておきましょう！

年寄りや幼い子どもかによつて、家族や地域の手助けも求められます。

また、大雨などの気象情報を確認するとともに、災害発生時には正確な情報を収集することが重要です。小国町内においては、地域情報通信基盤の整備によって、携帯電話の通話エリアが拡大してきています。災害時には、電話は通じなくてもメールを利用することができ、携帯電話の災害時伝言サービスも展開されています。こうした災害時の情報ツールなどにも、日ごろから関心を持ち、いざというときスムーズに使うことができるようにしておくことも大切でしょう。

地域の地理的な条件や家族構成などの状況から、安全を確保していくためには何が必要なのか。これを一番知っているのは、そこに暮らしている人です。一緒に生活している家族です。避難場所や経路の確認、安否確認の方法、非常時持出

品や備蓄品の確認などについて、家族で防災に向けた話し合いを行い、日ごろから備えていくことが必要です。また、阪神・淡路大震災の犠牲者のうち、家屋や家具の下敷きになって亡くなったかたの割合が83・7%であったとされています。これまで、小国町は大きな地震に見舞われたことはありませんが、倒れそうな家具や、倒れたら避難経路を塞いでしまう家具はないか、家のまわりの危険箇所はないかなど家族で点検しておくことも大切です。

災害の発生を完全に防ぐことはできません。災害は発生するものとして捉え、まず一人ひとり、そしてそれぞれが、できることから取り組みを進めることが大切であり、それは自らを守る「自助」の第一歩となります。各家庭の防災力が高まれば、それが地域の防災力の向上にもつながります。防災の日を契機に、町民皆さんで防災について考えていきましょう。

放射線量の検査結果について

町内21カ所で空間放射線量を測定

東京電力福島第一原子力発電所の事故を受け、町では7月13日から、町内21カ所において、月2回の頻度

で空間放射線量を測定しています。8月24日の測定値は、左表のとおりで、1日8時間程度の野外活動を1年間送ったとしても、外部被曝量が1mSv(ミリシーベルト)を超えることはない

■町内の空間放射線量

(8月24日測定)

測定場所	測定値(μSv/h) ^{*1}		
	1cm	50cm	1m ^{*2}
北部小中学校グラウンド	---	0.08	0.08
北部小中学校プールサイド	0.05	0.05	0.05
あさひ保育園園庭	---	0.08	0.07
沖庭小学校グラウンド	---	0.08	0.08
沖庭小学校プールサイド	欠測 ^{*3}	欠測 ^{*3}	欠測 ^{*3}
おきにわ保育園園庭	---	0.09	0.09
旧玉川小中学校足中分校グラウンド	---	0.05	0.05
旧小玉川小中学校グラウンド	---	0.08	0.08
旧玉川小中学校グラウンド	---	0.09	0.08
小国小学校グラウンド	---	0.07	0.08
小国小学校プールサイド	欠測 ^{*3}	欠測 ^{*3}	欠測 ^{*3}
すみれ保育園園庭	---	0.07	0.07
おぐに保育園園庭	---	0.08	0.08
小国中学校グラウンド	---	0.08	0.08
白百合保育園園庭	---	0.08	0.07
叶水保育園園庭	---	0.08	0.07
叶水小中学校グラウンド	---	0.09	0.09
叶水小中学校プールサイド	0.04	0.04	0.05
旧伊佐領小学校グラウンド	---	0.08	0.08
白沼小中学校グラウンド	---	0.09	0.09
白沼小中学校プールサイド	0.06	0.05	0.05

- *1 単位は、1時間あたりのマイクロシーベルト
- *2 測定時の地表からの高さ
- *3 学校行事等により測定できなかった地点

水道水等の放射性物質の検査結果

状況です。水道水の放射線物質の状況については、5月6日から長沢水源地の水道水を採取し、週1回の頻度で検査しています。現在のところ、放射性物質は検出されてい



ません。

また、下水処理施設(小国浄化センター)の汚泥については、7月14日に採取測定しており、こちらからも放射性物質は検出されていません。

このほか、井戸水を利用したプール(おきにわ保育園プール)や、本町産の出荷前の牛肉、たい肥についても検査しており、いずれも放射性物質は不検出との結果となっています。

町では、こうした放射線量等の情報を、随時、小国町ホームページで公開し、情報提供しています。(それぞれの最新情報は、小国町ホームページ http://www.town.oguni.yamagata.jp/info/admin/03_jisin.html からご覧になれます)

「国際森林年」記念 白い森の国フォーラム

森をつくる 森をまもる 森をいかす ～その知恵・技の継承と新たな可能性を探る～

2011年は国連が定める「国際森林年」です。国際森林年では、現在・未来の世代のため、森林の持続可能な森林経営、保全、利用の重要性について認識を高めるよう努力すべきとされています。

町では、国際森林年の理念に基づき、森林の保全、活用、さらには山と森とともにある暮らしなどをテーマに「国際森林年」記念 白い森の国フォーラムを開催します。

■申込・問合せ先

総務企画課政策企画室
(62-2264)へ

■期 日：平成23年11月4日(金) 5日(土)

■会 場：おぐに開発総合センター

4日(金) 交流会 18:00～ 白い森交流センターりふれ

5日(土) プログラム

●植樹体験 8:30～ (黒沢地内)

●基調講演 12:40～ ■養老 孟司 氏

(東京大学名誉教授・国際森林年国内委員会委員)

「森林と日本人の関わり、その新たな可能性」

●事例発表 14:10～ ■齋藤 麻未 さん (小国高校2年)

「森の“聞き書き甲子園”に参加して」

●パネルディスカッション 14:25～

「森と人をつなぐ多様な取り組みとこれからの方向」

コーディネーター

■田口 洋美 氏 (東北芸術工科大学芸術学部教授)

パネリスト

■吉野奈保子 氏 (NPO法人共存の森ネットワーク事務局長)

■熊倉 純一 氏 (㈱熊倉林業代表：空師)

■出縄 貴史 氏 (㈱研進代表取締役)

■舟山 堅一 氏 (小玉川マタギ)



私が住む寮の前に、閉校になった玉川小中学校があります。子ども達の声は聞こえず、あまり人のいない状態は、とても不思議な光景でした。そんなある日、学校に子ども達のにぎやかな声に戻ってきました。学校施設を有効に活用しよう地域のかたがたが組織した玉川がっこう倶楽部主催の「玉川冒険塾」です。

緑のふるさと協力隊便り

シリーズ4

旧校舎に子どもたちの元気な声「玉川冒険塾」

中 島 萌

実施にあたっては、地域のかたがたが仕事の合間をぬって毎週のように会議を行い、企画内容や募集方法などを話し合ってきました。こうした努力が実り、西置賜地域の子どもたち20名が参加し、1泊2日の日程で、夏野菜の収穫、川遊び、ドラム缶風呂、大里峠トレッキングなど盛りだくさんのプログラムを行うことができました。

私もスタッフとして、準備や進行などにあたりました。大変な面もありましたが、子どもたちの嬉しそうな顔と「また来るよ！」という声に元気をもらいました。

本来の学校の姿には戻れませんが、少しでも地域のため、子ども達のために、小国にある閉校した学校がうまく活用されるよう、小国町民としてこれからも力になれればいいなと思います。

夏の風物詩



愛の武将隊は勇壮な舞を見せたほか、子どもたちとも交流



餅まきには、ゲストのゆうたろうさんも参加



子どもたちも加わった浴衣美人抽選会



夜空を染める大輪の花

～第30回おぐに夏まつり花火大会～

東日本大震災の復興を祈念した第30回おぐに夏まつり町民花火大会が、8月6日に開催されました。当日は、愛の武将隊（米沢市）による演武、浴衣美人抽選会、餅まきが行われました。また、ものまねタレントのゆうたろうさんが特別ゲストとして参加し、軽妙なトークで会場を沸かせていました。

観覧場所の小国中学校グラウンドには約3,800人が来場。夏の夜空を明るく照らす大輪の花火を楽しみました。



**大相撲の
迫力を間近で**
～東関部屋小国合宿～
大相撲東関部屋小国合宿が、8月16日から21日まで、コバレントマテリアル(株)小国事業所相撲場で行われ、町内外から大勢の相撲ファンが見学に訪れました。
また力士らは、町内の福祉施設などを訪問したほか、福島県から小国町に避難しているかたがたと交流会を開催し、自慢のちゃんこ鍋などを振る舞いながら、励ましの言葉を贈っていました。

盆の夜を彩る ～盆踊り大会～

8月10日のさいわい荘盆踊り大会を皮切りに、町内各地で盆踊り大会が行われました。さいわい荘や中心商店街では、さまざまな仮装をした町民が参加し、大会を盛り上げていたほか、沼沢地区では、地域のかたに教わりながら、地元の中学生在が太鼓や笛を演奏する姿が見られました。町民も帰省したかたも一緒にふるさとの夏のひとときを楽しんでいました。



中心商店街盆踊り大会



さいわい荘盆踊り大会



沼沢地区盆踊り大会



第63回小国町成人式が、8月14日、総合センターで開催され、新成人70人(対象者124人)が出席しました。式では小野精一町長が、「次代の小国町の、そして日本の未来を切り開く担い手として活躍していただきたい」と式辞を述べました。また、新成人を代表してあいさつにたった高野諒さん(兵庫館)は、「小国で生まれ育ったことを誇りとし、輝きのある町や国を創造するために貢献していきたい」と力強く語りました。

成人への誓い ～第63回小国町成人式～



朝岡 陸さん
(小国中出身)

現在大学で心理学を学んでいます。将来は大学院に進学し、研究員になることを目指しています。これを機に、自分の目標に向かって、さらに励んでいきたいと思います。

大人としての責任感を持って、意欲的に仕事に取り組みたいと思います。また、地域の行事などにも積極的に協力し、地域社会に貢献していきたいです。



伊藤あゆみさん
(白沼中出身)

体験の夏! 小国の自然にどっぷり

～キッズサマーキャンプ～

キッズサマーキャンプが、8月3日から5日まで、旧伊佐領小学校などで開催されました。

このキャンプは、町内の教育関係者などで組織した小国町地域教育力・体験活動推進協議会（舟山功代表）が主催したもので、町内の小学4年生から6年生まで18人が参加しました。

子どもたちは、班ごとに協力し合いながらテント設営や食事の準備などに取り組んだほか、川遊びやトレッキング、空缶でご飯を炊くサバイバルめしたきなどにも挑戦しました。

かじか滝で行われた川遊びでは、滝をよじ登ったり、水中メガネを付けて魚を探してみたりと、大自然を満喫。子どもたちの元気な声が響き渡っていました。



イワナを追って 歓声と水しぶき ～第22回 魚のつかみどり大会～

荒川の自然に親しんでもらおうと、地域住民などで組織する魚のつかみどり大会実行委員会（舟山憲二委員長）が主催した第22回魚のつかみどり大会が、7月31日、白い森交流センターりふれ周辺で開催されました。

当日は、幼児池と一般池の2つが設置され、県内外から約200人が参加。ずぶ濡れになりながら、素早く逃げるイワナを一生懸命つかまえていました。

おにいさん、おねえさんが 先生役に ^{ウィーク}～さくらWEEK～

「さくらWEEK」が、8月9日から12日まで、総合センターで行われました。

これは、夏休み期間中に、体験活動や学習会を通して、子どもたちとの交流を深めようと、小国高校生が組織するボランティアサークル“さくら”が、初めて開催したものです。

期間中は、さくらのメンバーが先生となった学習会が行われたほか、映写会や土器づくりなども行われました。



宇宙から帰ってきた大豆と雑穀の活用に向けて

～《OHZUP》^{オーザップ}設立総会～

「おぐに秘伝豆&雑穀宇宙プロジェクト《OHZUP》」の設立総会が、8月25日、小国町商工会研修室で開催されました。

小国町産の大豆（秘伝豆）と雑穀（タカキビ、アワなど）は、宇宙教育プロジェクトの一環として、平成22年5月から約10カ月間、国際宇宙ステーションの日本実験棟「きぼう」で保管され、平成23年6月に本町に帰還。その後現在に至るまで、山形県置賜総合支庁農業技術普及課産地研究室（南陽市）で栽培の実証実験が行われています。

実証実験後の大豆と雑穀を町内で栽培・活用し、食育活動や付加価値のある商品づくりに取り組むことを目的に設立された《OHZUP》は、町内の農業者や加工に取り組む利用者など15人で構成されています。総会では、会長に川崎吉巳さん（大石沢）が選出され、種子の増産や商品開発などを盛り込んだ事業計画を決定しました。また、同研究室から実証実験の状況報告も行われ、大豆、雑穀ともに順調に生育していることが報告されました。



順調に生育している宇宙大豆(8月5日撮影)

笑顔キラリ

Smile.05



安部 慎悟さん

DATA

- あべ しんご
- 年齢/19歳
- 住まい/小股
- 趣味/サッカー、スノーボード

Abe
Shingo

今年3月に小国高校を卒業し、4月からコバレントマテリアル(株)小国事業所の炭化珪素課で、素材の加工などの業務に携わっています。

仕事には慣れてきましたが、誤差のない製品を作るという点で、まだまだ覚えることがたくさんあります。早く一人前に仕事ができるよう努力していきたいです。

町全体や、地域においても、人口の減少とともに行事が少なくなってきていると感じます。さらに活気あふれる町になっていくよう、町民の一人として、力になりたいと思っています。

お知らせコーナー

募集

町営住宅入居者募集

- あけぼの団地
3DK 2戸(3階)
- ▽家賃 所得と家族構成により決定します。
- ▽対象 所得制限がありますので、お問合せください。
- 岩井沢勤労者住宅
3DK 2戸(3階・1階)
- ▽家賃 42,000円
- ▽対象 町内の事業所にお勤めのかた
- 敷金 家賃の3カ月分
- 募集期限 9月9日(金)
- 入居時期 9月下旬以降
- 申込・問合せ 地域整備課建設管理室へ

町営町原墓地の 使用者募集

- 募集区画
A区画(1・5坪) 3区画
- 募集期限 9月30日(金)
- 永代使用料 90,000円
- その他 申込希望者が、募集区画数を超えた場合は、抽選となります。なお、詳しく

はお問合せください。
■ 申込・問合せ 町民税務課町民生活担当へ

平成24年度 さいわい荘職員募集

- 職種及び人員
①看護師1人(正職員)
②管理栄養士1人(正職員)
③介護員6人(臨時職員)
※正職員登用制度有
- 受験資格
①看護師の資格を有するかた、②管理栄養士の資格を有するかた、③ホームヘルパー2級以上の資格を有するかた(介護員は平成24年3月卒業見込みのかたを含む)
- 受付期間 9月5日(月)～9月22日(木)
- 受付時間及び場所 午前8時30分～午後5時まで、毎日「さいわい荘」で受け付けます。
- 試験日及び場所 10月2日(日)「さいわい荘」
※時間は後日連絡します。
- 試験内容
①、②、③ともに職場適応性検査、面接

■ 申込方法 申込書は「さいわい荘」で用意しています。

置賜広域行政事務組合 職員採用試験

- 問合先 さいわい荘(621-3821)へ
- 試験区分及び受験資格
①上級行政
昭和57年4月2日から平成24年4月1日までに生まれたかた
※ただし、平成24年4月2日以後に生まれ、大学を飛び級で卒業(見込み)のかたも受験できるものとします。
- ②消防士
ア 昭和57年4月2日から平成24年4月1日までに生まれたかた
イ 採用後に米沢市、南陽市、高畠町及び川西町に居住できるかた
ウ 普通自動車運転免許(AT車限定は除く)を有するかた又は取得見込みのかた
- 採用人数 ①1人、②6人
- 試験日 10月30日(日)

■ 試験会場 置賜広域行政事務組合千代田クリーンセンター
■ 採用予定日 平成24年4月1日
■ 受付期間 9月20日(火)～10月14日(金)
■ 受験申込書の交付場所 置賜広域行政事務組合事務局総務課、小国町役場総務企画課ほか

■ 申込・問合せ 置賜広域行政事務組合事務局総務課(0238-231324)へ

ご案内

第21回排水設備工事 責任技術者県内統一試験

- 日 時 11月20日(日)
午後1時～午後3時30分
- 会場 山形ビッグウイング
- 受付期間 9月1日(木)～9月30日(金)
- その他 希望者を対象に受験講習会を開催します。
- 申込・問合せ 地域整備課水道管理室へ

今月の町長と語る日は9月28日(水)です。お気軽においでください。
皆さんの声をお寄せください。

町長室専用メール shiroimori@town.oguni.yamagata.jp

町長室専用FAX 0238 (62) 2611

10月の子育てカレンダー

◆対象となるかた

■あそびの広場、なかよし広場
入園前のお子さんと保護者

■4カ月児健診

平成23年6月生まれ

■1歳児健診

平成22年10月生まれ

■3歳児健診

平成20年2月～4月生まれ

■ポリオ予防接種

平成23年1月～4月生まれ

■両親学級

平成23年7月～9月に母子健康手帳の交付を受けたかた

■こども愛ランド

概ね2歳からのお子さんと保護者

■タッチケア教室

生後1カ月から歩く前のお子さんと保護者

■パパとジジイと遊ぼう

1歳から3歳までのお子さんとお父さん、おじいちゃん

会場・集合場所

◆健康管理センター
◇おぐに保育園

■問合せ 健康福祉課または子育て支援センターへ

日	月	火	水	木	金	土
25	26	27	28	29	30	1 ◆こども愛ランド「秋の自然散策」9:00～14:30
2	3 ◆タッチケア教室 10:00～11:30	4 ◆あそびの広場 10:00～11:30	5	6 ◇なかよし広場 10:00～11:30	7	8
9	10	11 ◆あそびの広場 子育て講座「みんなで楽しく歌おう」10:00～11:30	12 ◆両親学級 9:30～12:30	13 ◇なかよし広場 10:00～11:30	14 ◆3歳児健診 受付 12:30～13:00	15
16	17	18 ◆あそびの広場 10:00～11:30	19 ◆ポリオ予防接種 受付 13:00～13:30	20 ◇なかよし広場 10:00～11:30	21 ◆パパとジジイと遊ぼう 10:00～11:30	22
23	24	25 ◆あそびの広場 10:00～11:30	26	27 ◇なかよし広場 10:00～11:30	28 ◆4カ月児健診 受付 13:10～13:20 ◆1歳児健診 受付 13:00～13:10	29
	30	31				

求人情報

右の表は、8月25日現在でハローワークへ登録された求人のうち、小国町を主な就業先としている求人情報です。既に雇用が確定している場合もありますのでご了承ください。求人情報の詳細については、ハローワーク長井(TEL84-8609)へお問い合わせください。

事業所名	職種	求人数	勤務時間
(株) ケイプロダクツ	自動車整備	1人	9:00～18:00
小国町役場	一般事務補助	1人	8:00～17:00
田中クリニック	看護師	1人	8:45～17:45(月～金) 8:45～12:15(土)
(有)小国測量設計事務所	台帳作成・PC入力・公図作成	1人	8:00～17:00
社会福祉法人 小国福祉会	看護師(常勤正規職員)	1人	8:30～17:30 10:30～19:30 9:15～18:15
斉藤建設株式会社	土木施工管理技士、一般作業員	3人	8:00～17:00
第一ホール小国店 有限会社コンズカンパニー	ホールスタッフ(急募)	2人	8:30～17:30 15:00～23:00ほか
(有)蔵王ストア	レジ係(販売員)	1人	8:45～18:00
大河内産業(有)	砂利プラント運転士、一般事務員、ダンプ・重機運転士他	8人	8:00～17:00
(株)金十商店	レジ業務	3人	9:30～13:00 16:00～19:30
(株)コメリ新潟地区本部	販売員(コメリハードアンドグリーン小国店)アルバイト	4人	17:00～20:00又は 9:00～13:00の間の2時間以上

今月の納税 2011.9

9月の税金等の口座振替は、次のとおりです。振替日の前日まで、指定の口座に入金してください。

- 9月26日(月) 水道料
- 9月30日(金) 固定資産税(3期)、国民健康保険税(3期)、後期高齢者保険料(3期)、介護保険料、下水道料・簡易水道料、住宅使用料、保育料等

■問合せ 町民税務課税政管理室へ

～ご利用ください～

奨学ローンと生活応援ローン

ふるさと奨学ローン

- ◆融資金額 最高1,000万円
- ◆融資金利 年2.2%~2.85%
固定金利・保証料別です。県内に就職した場合、以降の元金200万円を限度に年1.0%の利子補給があります。
在学期間中は、特別金利と最小限の返済額での「仕送りサポート返済」の利用もできます。(特約期間6年、特別金利年1.30%、平成23年9月末までに申し込みを受け付けし、実行する融資が対象です。)
- ◆保証料 0.5%
- ◆融資期間 最長10年(特約期間を含む)

生活応援ローン

会社や商店に1年以上お勤めのかたで、労働組合や職場に融資制度のないかたのために、低利で融資する制度です。

- ◆融資金額 150万円以内
- ◆融資金利 年2.0%
- ◆保証料 年0.3%
- ◆融資期間 最長7年
- 問合せ先 東北労働金庫小国支店
(62-4456) へ

山形県救急電話相談

県では、急な病気などへの対応について看護師が電話で相談に応じる救急電話相談を実施しています。

○相談日と時間…毎日 19時~22時

○大人の救急電話相談(15歳以上)

「#8500」または023-633-0799

○小児救急電話相談(15歳未満)

「#8000」または023-633-0299

- 問合せ先 山形県健康福祉部地域医療対策課
(023-630-3366) へ

各種相談

年金相談

- 日時 9月21日(水)
10:30~14:30
- 場所 役場町民相談室
- 対応者 日本年金機構
米沢年金事務所職員
- 問合せ先 町民税務課住民窓口担当へ

人権相談

- 日時 9月21日(水)
10:00~12:00
- 場所 総合センター
- 対応者 町人権擁護委員
- 問合せ先 町民税務課住民窓口担当へ

特設行政相談

- 日時 9月24日(土)
10:00~12:00
- 場所 総合センター
- 対応者 行政相談委員 齋藤恒助氏
- 問合せ先 町民税務課町民生活担当へ

多重債務無料相談会

- 日時 9月15日(木)
10:00~17:00
- 場所 山形財務事務所
(山形市緑町2-15-3)
- 申込み 9月8日(木)まで
申し込みが必要です。
- 申込・問合せ先
東北財務局金融監督第三課
(022-266-5703) へ

無料調停相談

- 日時 ①10月7日(金)
②11月15日(火)
①、②ともに10:00~15:00
- 場所 ①総合センター
②小桜館(長井税務署北隣り)
- 内容 金銭の貸し借り、土地や建物、夫婦間の問題などの相談対応
- 問合せ先 長井調停協会(長井簡易裁判所内 88-2073) へ



- 小国町役場 062-2111(代) 062-5464
- 行政管理室 062-2112 ●政策企画室 062-2264 ●住民窓口担当・町民生活担当 062-2260
- 国保医療担当 062-2261 ●税政管理室 062-2403 ●会計室 062-2406
- 農林振興室 062-2408 ●商工観光室 062-2416 ●建設管理室・水道管理室 062-2431
- 建設技術室 062-2432 ●議会事務局 062-2448

狂言おぐに公演



- 日時 9月29日(木) 14:30~16:00
- 会場 小国中学校体育館
- 演者 山本東次郎氏ほか
- 曲目 惣八(そうはち)、蟹山伏(かにやまぶし)
- 入場料 無料
- 問合せ 白い森古典芸能ふれあい事業実行委員会(教育委員会事務局内 62-2141)へ

小国町文化講演会

- 日時 10月10日(月・体育の日) 13:30~15:00
- 会場 総合センター
- 講師 元NHKアナウンサー 松平 定知氏
- 演題 『私の取材ノートから』
- その他 入場は無料ですが、事前申込みが必要です。10月5日(水)まで電話又はFAXにて、お名前、聴講予定人数をお知らせください。
- 申込・問合せ 教育委員会事務局へ



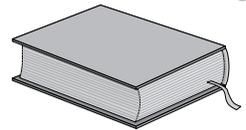
おきたまLOVEワゴンは、置賜3市5町の若者がプロデュースする婚活プロジェクトです。第1弾は、米沢市で「大人の米沢牛芋煮会」を開催します。独身男女のみなさまぜひご参加ください。

おきたまLOVEワゴン 大人の米沢牛芋煮会

- 日時 10月2日(日) 10:00~15:00
- 場所 米沢市松川河川敷
- 募集 20歳~40歳までの芋煮を愛する独身男女各20人
- 参加費 男性5,000円、女性1,000円
- 申込方法 下記のホームページから申し込んでください。
<http://okikou.or.jp/d/>
- 問合せ 置賜広域行政事務組合総務課企画係 (0238-23-3246)へ

総合センター図書室から

■休館日……毎週月曜・祝日



●新着図書

- | | | | |
|------------|--------|------------------------|-------|
| ◆真夏の方程式 | 東野 圭吾 | ◆解剖学教室へようこそ | 養老 孟司 |
| ◆心を整える | 長谷 部誠 | ◆陰陽師 醍醐ノ巻 | 夢枕 獏 |
| ◆タワーリング | 福田 和代 | ◆写真記録 チェルノブイリ 消えた458の村 | 広河 隆一 |
| ◆スパイクスランナー | あさのあつこ | ◆ぶかぶか | 石井 聖岳 |
| ◆奇跡 | 中村 航 | | |

戸籍のまど

誕生おめでとございます。

舟	渡	佐藤	快	(雄一郎)
				(ひとみ)
北	伊藤	美音	(拓也)	(奈津美)
小国町	今	ももか	(和博)	(美穂)
町	原渡部	夏子	(淳)	(美樹)
岩井	沢和田	琉	(弘)	(奈美)
幸町	塚原	陸斗	(亮)	(佳人)
玉川	三須	楓夏	(隼)	(真代)
東原	佐藤	舞佳	(弘)	(ひろ子)

おくやみ申し上げます。

新	原	須	貝	とめよ	(97)
岩	井	木	村	伸幸	(70)
小	玉	筆	宝	とみ	(86)
緑	町	後	藤	重雄	(89)
伊	佐	木	村	英二	(72)
小国	小坂町	三	須	徳次	(88)
叶	水	奥	田	貞子	(96)
岩	井	今	セ	ツ	(82)
針	生	木	村	直次郎	(80)
尻	無	沢	川	乙女	(91)
岩	井	沢	相	田	ます
尻	無	沢	栗	田	力
増	岡	下	林	ふじ子	(55)

人口のうごき

人	口	男	…4,345人(-9)
		女	…4,592人(-5)
		計	…8,937人(-14)
世帯数			3,239世帯(-6)

平成23年7月31日現在

～訂正とおわび～

先月号10ページに記載した「ライフル競技全国大会出場」の記事において、ご紹介した種目名に誤りがありました。正しくは、**塚原駿一郎君がエアライフルの部、益田征哉君がビームライフルの部**での入賞でした。訂正しておわびいたします。

伝えよう! 広めよう!

シリーズ17

おぐにの食文化

Oguni Slow Food Recipes



そばかもち

材料

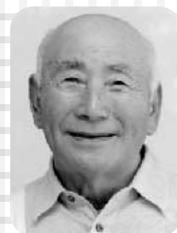
ソバ粉	………200g	クルミ	………適量
水	………500g	めんつゆ	………適量

作り方

- ① ソバ粉をふるいにかけて、鍋に入れる。
- ② 水を入れ、均等になるようによく混ぜ合わせる。
- ③ 火にかけて、すりこぎ棒で練り上げていく。(17分程度)
- ④ お好みですりつぶしたクルミや納豆を入れ、めんつゆをかけて食べる。

伝承者 渡部 繁さん (緑町)

そばかもちは、昔、米が貴重だったときに食べられていたものです。かつては、石臼でソバをひいていた家も多かったのではないのでしょうか。こうした昔の暮らしや、生活文化などを振り返ることも大切だと思っています。



編集後記

表紙は、町老人クラブ連合会などが初めて開催した「ふるさと発見! 遊び塾」のワンシーンです。子どもたちは、老人クラブのおじいさん、おばあさんに教えてもらいながら、笹巻きづくりなどの郷土料理体験のほか、水鉄砲や笹舟、お手玉などの昔遊びに挑戦しました。難しい場面は、おじいさん、おばあさんが慣れた手つきでフォロー。熟年の技と、互いの笑顔が輝いていました。(加藤)